障害福祉サービス共通評価基準　概評　〔各シート共通〕

○概　評

①非該当とした項目の説明、②独自に必要と思われる評価項目等、③項目評価を通じて気づいた点などを記入してください。

大項目１－(6)－①地域に対して機関誌の発行はできなかった。地域に対しての鋼材や研修の企画や実践はできな

１－(6)－③実習生の受け入れができる体制ができなかった。訪問介護の事業所においてボランティアで参加でき

るような活動を見つけることが出来なかった。ボランティアでいて頂けるだけの仕事を作り出す余裕がなかった

大項目２－(2)－①利用者ニーズに対して個別支援計画はサー責が行っている。スタッフ会議で利用者の課題を話

合う場を設定しているが、チーム体制として整備をしているわけではない。

2－(5)－①　利用者会なく、サービスに対する評価の場としての利用者会がない。

事業所内にサービス改善のための体制としては毎月開催のスタッフ会議や随時行う常勤スタッフ会議をこれに

位置づけたいと考えている。

○サービスの質の向上に向けて取り組む課題

前回までの評価において、サービスの質の向上に向け取り組む課題を設定している場合はその内容と進捗状況を、また、新たに今回の評価によって今後取り組むべき課題がある場合も、その内容を記入してください。

関連する項目	内容および進捗状況	新規 継続 終了	取り組みの期間 （○年○月から○年○月まで）
地域との接点	実習生が学んでいただける内容のサービスや長時間受け入れるだけのサービスの契約をふやしていく。また、事業所の草引きや掃除などボランティアさんにして頂けるような作業を準備していく。	継続	令和8年4月～令和9年3月
アンケートの実施	形式や内容を工夫して毎年度実施していく	継続	令和8年4月～令和9年3月
事業所理念を利用者に周知する	利用者宅にお渡ししてる実施記録ファイルに法人理念と事業所方針を明記したシールを貼り付け周知させていく。また自社ホームページやパンフレットに掲示し、周知させる。	継続	令和8年4月～令和9年3月